

一般質問



東庁舎建て替えはまず市民に 問うべきでは



市民とつなぐネット ● 寺元 正幸 議員

問 庁舎整備と跡地利用について

答 6月定例会提出の予算を9月定例会へ変更、3月定例会で工事の契約案提出予定、東庁舎の跡地は、除却後は駐車場に、災害時は防災広場に活用。

問 西庁舎周辺整備事業における石部文化総合センターのリノベーションで複合施設化を。

答 県立大学の玉田研究室のリノベーション案は、市民団体等の皆様の思いの具体化案と受け止めています。提案の石部文化総合センター活用の複合施設化は、今後検討すべき選択肢の一つであると認識。石部地域の今後に必要な機能や、サービスは人口財政状況を考え、市民の声、専門家の意見を取り入れ整理することが、重要と考えています。

問 現在の各学童保育所の施設は、諸問題が山積、将来性の担保のために、公設直営化が検討課題になると思うが、改善策を伺います。

答 直営化には、体制の見直し、人材確保等多方面の準備が必要と認識しています。

問 市内におけるいわゆる引きこもり問題について伺います。

答 いわゆる八〇五〇問題の取組として支援ステーション事業の実施。令和7年度は53名から延309件の相談を受けています。

問 こどもまんなかプランつながる教室の成果について

答 不登校の生徒が少しずつ登校するケースや、学習時間が確保出ています。



石部図書館、下田運動広場、 バスについて



無会派 ● 藤川 みゆき 議員

石部図書館について

問 統廃合によって得られる財政面の軽減をお尋ねします。

答 西庁舎周辺の方向性が定まっていないので具体的な金額の算出はできていません。

問 これまで甲西図書館のリニューアルばかりが強調され、石部図書館のあり方や図書館の統廃合について市民の意見を聞く動きがなかったのではないのでしょうか。

答 指摘を真摯に受け止めます。今後、図書館基本計画策定に際して、市民アンケートやワークショップ等を通じて、丁寧に議論を重ねていきます。

下田運動広場について

問 利用状況は。

答 現在、駐車場のみ利用されており、運動場自体の利用は令和元年が最後で、運営費は令和8年度は年間

166万6184円で
す。

問 利用が少ない改善策について

答 地域や周辺住民の協力を得ながら方策を研究します。

コミュニティバスについて

問 4月から始まった新体制「地域移動支援統括室」の動きは。

答 6月2日には大谷大学と連携協定を締結し、公共交通にとどまらず、福祉やまちづくりなど幅広い分野で連携調整を図ります。

問 サイクル&バスライドの導入について

答 有効的な施策と認識していますが、様々な実情や課題を勘案し環境整備に努めます。

※サイクル&バスライドとは、バス停近くに駐輪場を設置し、バスの利用促進を図る施策です。近隣では守山市が実施。